

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
骨折実技（上肢２）											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	後藤晃弘			実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				
授業概要											
部位別に具体的な外傷の整復・固定や治療に至るまでの注意事項を学びます。											
到達目標											
柔道整復師の業務である上肢の骨折の症状や発生机序を理解し、整復法を習得することができる。また、合併症や後遺症など危険性を理解できるようになることが目標である。											
授業方法											
上肢骨折とは柔道整復師の行う業務範囲の中に含まれ、症状や骨折の仕組みや因子まで細かい部分を学び、実践できる学問である。上肢の骨折に関しての基礎知識から固定材料の基礎知識を学び、基本的な骨折の視診や触診といった評価から骨をつなぐといった技術を習得する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（柔道整復理論編・実技編一般社団法人全国柔道整復学校協会 監修一）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	舟状骨骨折①										
第2回	舟状骨骨折②										
第3回	舟状骨骨折③										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
骨折実技（上肢2）	
第4回	その他の手根骨骨折①
第5回	その他の手根骨骨折②
第6回	中手骨骨折①
第7回	中手骨骨折②
第8回	1回～7回までの振り返り
第9回	中手骨骨折③
第10回	基節骨骨折
第11回	中節骨骨折
第12回	末節骨骨折
第13回	胸骨骨折
第14回	肋骨骨折
第15回	9回～14回までの振り返り